

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	高齢者胃癌の術後生存率に影響する臨床因子についての後方視的研究
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	瀧雄介
研究期間	2018年9月～2020年3月
対象者	2007年1月より2017年12月までの約11年間に当院で胃切除術をした胃癌の患者様(手術時75歳以上)を対象にしています。
当該研究の意義・目的	高齢化及び医学の進歩とともに高齢者の手術は増加傾向ではありますが、高齢者は様々な合併症を有することが多く、治療方針決定の判断が困難なこともあります。高齢者胃癌手術患者様の報告は少なく、治療成績、術後合併症、生存率などを明らかにすることは、高齢者胃癌患者の情報提供の質および生活の質の向上に寄与すると考えられます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子(年齢、性別など)、・臨床データ(画像検査結果など)・転帰(合併症の有無、最終生存確認日など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。お問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 瀧雄介 代表 054-247-6111